

# 利根川氾濫の危険が迫ったときに備えて 自主避難先<sup>※</sup>の確保を考えておきましょう

浸水のおそれのある市町では公的な避難所の確保を進めています。

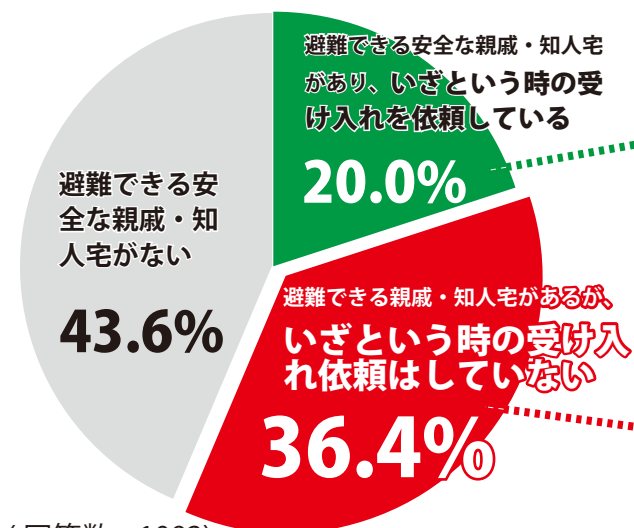
しかし、受け入れることができる人数が限られます。

まず、**各自で浸水のおそれが低い親戚・知人宅や宿泊施設・勤め先などを確保**することが必要です。



## 自主避難先の準備はできていますか？

《自主避難先（親戚・知人宅）の確保状況》



(回答数 = 1092)

利根川氾濫時の避難行動に関するアンケート結果より  
(WEBモニターを対象とした調査：2023年1月実施)

住民の約2割の方が各自で安全な自主避難先を確保しています

避難できる親戚・知人宅がある方は、いざというときの避難受け入れをお願いしておきましょう

※ 自主避難先:自治体が指定・確保する施設ではなく、親戚・知人宅、宿泊施設・勤務先など、住民が自ら確保した避難先。(屋内安全確保は除く)

利根川中流4県境広域避難協議会

(板倉町・加須市・古河市・境町・坂東市・館林市・佐野市・気象庁・利根川上流河川事務所)